

くらし

税務課からのお知らせ

▶問い合わせ 税務課 ☎73-3006 観音寺税務署 ☎25-2191

e-Taxを使って確定申告を
所得税および復興特別所得税の確定申告は、便利なe-Taxをご利用ください。

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して、申告期間中は24時間(メンテナンス時間を除く)いつでもe-Tax(国税電子申告・納税システム)を利用し、送信することができます。



また、e-Taxは自宅からインターネットで申告できるほか、添付書類の提出省略、還付が早いなどのメリットがあります。
※利用の際は、電子証明書の取得、ICカードリーダーライタの購入などの事前準備が必要です

所得税および復興特別所得税の確定申告と納税はお早めに

確定申告期間
2月16日(日)～3月17日(月)
ただし、還付申告は2月15日(土)以前でも行えます。
相談や申告書の受付期間
2月17日(月)～3月17日(月)

平成25年分の所得税および復興特別所得税を振替納税で納付する場合、振替日は4月22日(火)、現金で納付する場合は納期限は3月17日(月)です。
また、電子納税の場合はインターネットを利用して納付することができます。
詳しくは国税庁のホームページ(http://www.nta.go.jp/)をご覧ください。

「領収証」等の印紙税の非課税範囲が拡大されました

事業者の皆さんが作成する領収証やレシートなどの「金銭または有価証券の受取書」の印紙税は、4月1日以降に受取金額が5万円未満のものには非課税となります。
4月1日以降に領収証等を作成する際は、受取金額を確認のうえ、納付する印紙税額に誤りがないようにご注意ください。

Table with 2 columns: 印紙税の非課税範囲, 現行, 4月1日以降. Values: 3万円未満, 5万円未満.

じんけん探訪33
人権教育教材集が新しくなります

現在の教材集は、2008年4月に発刊され、6年目が終わろうとしています。
合併前は、7町がそれぞれに人権教育を行い、差別解消に努めていました。そのため、使う教材も学習内容もそれぞれ異なっていました。



▲教材を検討する先生

そこで、合併を機に各町で使用していた資料などを参考に、三豊市人権教材集ができあがりました。「なかまづくり」「部落差別」「いじめや障がい者差別など」の観点で、小学校1年生から中学校3年生まで系統的に編集されています。

学校では、その教科書をもとに授業を行い、保護者や地域の皆さんに公開したり、話し合ったりして実践を積み重ねてきました。市全体でも、人権・同和教育主任や学力・進路支援担当

の先生を中心に、それらの授業記録などを持ち寄って成果や課題について話し合ってきました。
学校での熱心な取り組みは、子どもたちだけでなく、保護者や地域の皆さんの学習ともつながり、いじめや差別をなくするための意識がずいぶん高まってきました。それは、市民の意識調査の結果にも現れています。

「三豊市はひとつ」というスローガンのもと取り組んできた人権教育は、一定の成果を挙げています。しかし、旧町間の人権意識は、まだまだ、ひとつとはいえません。
市では、これまで、現教材集の実践をもとに、教材を見直し、新しく作成するための計画を立て、市内小中学校の教員による編集委員会でも検討を重ねてきました。

4月には、小中学生用の新しい人権教育教材集が発刊されます。子どもたちはもちろんですが、私たちともに学び、住みよい三豊市を実現していきます。
▼問い合わせ
人権教育課 ☎62・1119

文化財を訪ねて46

タヌキ山古墳

今からおおよそ1,600年前の5世紀後半頃は、横側に出入り口をもつ横穴式石室が各地で造られた時代です。市内にも6世紀前半頃から横穴式石室が造られます。この時期の古墳として知られているのが「タヌキ山古墳」です。



▲タヌキ山古墳遠景・石室内

タヌキ山古墳は、高瀬町上麻に所在し、見晴らしの良い丘陵上に築かれています。墳丘は直径19mの円墳です。遺体を納める横穴式石室の規模は、石室の全長3.4m、棺を納める部屋である「玄室」の長さは2.9m、その幅は1.58m、1.80m、玄室へ続く道である「羨道」の幅は0.5mと、石室の中ではやや小型といえます。石室には大型の石は用いず、扁平な板状の石を何段も積み上げて構築されています。
石室からは須恵器や鉄器、

装飾品など、多くの貴重な遺物が出土しました。須恵器は、その形状から3つの時期に分類できることから、この古墳が数世代にわたって「墓」として使用されていたことが明らかになっています。鉄器は、鉄刀や鉄剣の破片、鉄鏃などが出土しています。装飾品はガラス小玉や管玉、金銅装の空玉(銅製で、金が表面に裝飾された中空の玉)などが確認されています。これらの豊富な遺物から、この古墳に眠る人物は生前、上麻周辺で強い影響力をもっていたことが伺えます。
三豊市の横穴式石室導入の先駆けとなったタヌキ山古墳。これをきっかけに市内では各地に横穴式石室が展開していくと考えられています。
※古墳は現地に復元展示しています(石室入り口は普段は封鎖)
▲上2つ:須恵器
下左から:管玉・ガラス小玉・空玉・鉄刀・鉄剣・鉄鏃



募集

三豊市奨学金貸付希望者を募集します

▶問い合わせ 教育総務課 ☎62-1110

対象 平成26年度に学校教育法に規定する学校のうち、高等学校の全日制、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、大学(大学院を除く)および高等専門学校に在学する人

要件
・三豊市に住所を有する人(進学のため、他の市町村に住所を移す人を含む)
・修学意欲があり、学校長が推薦する人
・経済的な理由により修学が困難であると認められる人
※ただし、市税を完納している世帯

貸付額
《高等学校等》月額1万円以内
《高等専門学校および短期大学》月額 2万円以内
《大学》月額2万5千円以内

貸付期間および利息
貸付を受ける月数を通算して、奨学生の在籍する学校の修学年限に相当する月数以内で、無利子。

返還
正規の修学期間が満ちた日の翌年4月から10年以内に月賦、半年賦、または年賦払いにより返還。
申し込み期限 2月25日(火)